

皆さん、毎日の作業ご苦労様です。

2月に入り、寒さも一段と厳しさを増してきました。防寒と風邪やインフルエンザなどの予防におきましては、皆さん大変に気を使っておられることと思います。

インフルエンザにおいては、残念なことに、本年はグループ全体でも多くの方が感染している結果となっております。更に予防に心がけ注意をして感染を防いで参りましょう。

さて、新年会には大勢の方に参加を頂き、誠に有難うございました。今年度はさいたま新都心のプリランテ武蔵野にて開催いたしました。お陰さまで、大変に盛大に開催出来ましたこと、皆様に感謝を申し上げます。

年頭の挨拶でもお話しさせて頂きましたが、再度、本年度の目標をここでお知らせしたいと思います。



1. 仲間を増やすこと

この業界で現在起きていることは、人材不足です。人材確保出来ている企業にのみ恩恵が傾き、不足している事業者は衰退の一途をたどっております。当社グループは、現在在籍されている皆様とお客様のお陰で、更に入職してくる方が増え、企業としてお客様や業界での交渉を有利に作用させています。更にこの傾向を高め、今いる皆さんとこれから入ってくる皆さんと恩恵を分かち合って行ける組織に発展させたいと思います。

2. 看板商品をつくること 3. 看板商品になること

量の確保では、一定の効果を上げることが出来ました。更に、未来に向かって安定した生活を得るためには、商品である乗務員の皆さんと事務所の皆さんの価値を高めることが重要であると考えます。量での勝負はいつか需要の陰りと共に薄れます。それでも当社が生き残る為には、同業他社より必要とされることです。その為に、既存の皆さんは自らが看板商品となり、新しく入ってこられる方を看板商品として作り出せるようになることです。

具体的には、積込み先、納品先、電話口で、「名前と呼ばれるようになること」を目指します。メーカー名や運送会社名ではなく、一人一人の名前で呼ばれることです。これは、相手から信頼されて、気に入られている証拠なのです。この現場でのお客様の満足が、メーカーや得意先から会社全体として信頼を得ることに繋がり、他社ではなく当社で無ければならないと言う観念を植え付けることに繋がると考えます。それに支えられて、将来に渡って私たち全体の生活が安定してくると信じております。

これは、当社が今こうして成長を遂げていることを振り返った時に、かつて人数も台数も少ない時代に、当社のドライバーだけが納品伝票に名前を指名されていた事を思い出したことで、その様な積み重ねが、今の当社グループを支えて、成長をさせていると確信したからです。後にも先にも、当社が運送会社でいる限り、商品はドライバーの皆さんをはじめ、事務所で作業している皆さんであり、その皆さんがお客様から喜ばれることによって、必要にされ、将来の生活の糧を得ていると、いうことをあらためて感じました。ですから、皆さんとこの事実を共有し、更に皆さんが当社グループの看板商品として、他のお店の商品に負けない商品となる取り組みを行っていきたくと思います。

皆様には、将来の安定し豊かな生活の為、喜ばれ必要とされ、やりがいのある仕事に出来ますよう、全社一致団結して、ご協力を賜りたいと存じます。

今月は北関東です。

事業所だより

皆様毎日の作業お疲れ様です。まだまだ寒い日が続きますので、体調管理に十分気を付けてください。

早いもので北関東事業所は、開設4年目を迎えます。

皆様のご協力により、乗務員29名、事務員5名の事業所となりました。

スローペースではありますが、毎月新しい仲間が増えており、

事務所は笑い声が絶えず活気に溢れています。



今年は、「Gマーク」を取得申請できる年にあたり、富士見営業所に続き「A評価」を目指して、準備を進めています。

昨年、第2駐車場を設置したものの、現在駐車スペースは満車状態です。

2015年度は更に増車する予定なので、駐車場の確保が早急な課題となっています。

事業会計上の年度末まで約1ヶ月となりました。

1月は閑散期にあたり、かなり売上が落ちていますが、年度末の収支で黒字が見込める状態までたどり着いています。

今後更に、皆様のご協力を得ながら、株式会社エスユーロジを支える事業所となれるように突き進んでいきます。

12月の忘年会に引き続き、主任たちが今月の14日に新年会を予定しているようです。

30名の参加予定とのことで、とても楽しみにしています。

エスユーロジ北関東事業所 所長 高田 一成

